

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場会社名 日本フェルト株式会社  
 コード番号 3512 URL <http://www.felt.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日  
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東

(氏名) 大山 芳男  
 (氏名) 青柳 正俊

TEL 03-5993-2030

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	8,249	△16.6	450	△53.7	544	△52.6	283	△54.1
21年3月期第3四半期	9,893	—	973	—	1,150	—	617	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	14.28	—
21年3月期第3四半期	30.46	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	19,925	13,010	63.9	641.23
21年3月期	20,930	13,068	61.1	644.17

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 12,723百万円 21年3月期 12,782百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	9.00	—	9.00	18.00
22年3月期	—	6.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,700	△14.5	400	△48.5	500	△45.4	250	△59.2	12.60

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 20,842,459株 21年3月期 23,342,459株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 999,966株 21年3月期 3,499,776株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 19,842,592株 21年3月期第3四半期 20,283,753株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、各国政府による景気浮揚策などを背景に、一部持ち直しの動きが見られるものの、円高傾向の長期化、設備投資の抑制、厳しい雇用情勢などによる景気の下押しが懸念される状況で推移致しました。

当社グループの主要な得意先であります紙・パルプ産業は、国内需要の低迷に加え輸入紙が増加するなか、コスト削減等の努力により収益は改善しつつありますが、生産体制の見直しや減産を継続するなど厳しい経営環境が続いております。

このような状況におきまして、当社グループは国内市場における高シェアの確保、新製品の開発、アジア市場への拡販など積極的な営業活動、技術サービス及びコストダウンに努めてまいりました。

その結果、売上高は8,249百万円（前年同期比16.6%減）、四半期純利益は283百万円（前年同期比54.1%減）となりました。

国内紙・パルプ用フェルトにおいては、高付加価値製品の販売が順調に推移したことなどにより高いシェアは維持できたものの、国内外ともに需要低迷の影響が大きく、海外においては円高も加わり、売上高は減収となりました。

四半期純利益につきましては、定常的な費用を含むコストダウンと生産性向上などに引き続き取り組んでおりますが、売上高の減少をカバーできず、減益となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### (1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ1,004百万円減少しております。これは、たな卸資産が366百万円、繰延税金資産(流動)が103百万円、有形固定資産が390百万円、投資有価証券が128百万円減少したことなどによるものです。

負債は前連結会計年度末に比べ946百万円減少しております。これは、支払手形及び買掛金が113百万円、短期借入金金が654百万円減少したことなどによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ57百万円減少しております。これは、その他有価証券評価差額金が減少したことなどによるものです。

なお、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は63.9%となり、前連結会計年度末に比べ2.8ポイント上昇しました。

#### (2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ318百万円減少し2,024百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は676百万円（前年同期は499百万円の収入）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が501百万円、減価償却費が704百万円、たな卸資産の減少が369百万円となった一方、法人税等の支払が210百万円、売上債権の増加が451百万円、仕入債務の減少が113百万円となったことなどによるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、49百万円の収入（前年同期は182百万円の支出）となりました。これは、定期預金の払戻による収入が155百万円あった一方、有形固定資産の取得による支出が130百万円あったことなどによるものです。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,044百万円の支出（前年同期は510百万円の支出）となりました。これは、短期借入金の純減少が657百万円、配当金の支払が297百万円あったことなどによるものです。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

現時点におきましては、平成21年10月30日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①法人税の納付税額の算出に当たり加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する簡便な処理によって計算しております。また、繰延税金資産の回収可能性の判断については、前連結会計年度以降に経営環境等の著しい変化が認められたため、前連結会計年度末において検討に使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに当該変化の影響を加味したものを利用する方法によっております。

②固定資産の減価償却の算定方法について定率法を採用している資産については連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

#### (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当社は、平成21年6月26日開催の株主総会において、取締役及び監査役の退職慰労金制度を廃止し、本総会までの在任期間に対応する退職慰労金を打切り支給することを決議致しました。当社は、役員退職慰労金支給に備えるため、当社の基準に基づく期末要支給額の全額を引当て計上しており、また、退職慰労金の打切り支給の時期が各役員それぞれの退任時に予定されていることから、本総会日までの役員退職慰労引当金を未払金に振り替えており、当第3四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表において「固定負債」「長期末払金」に178,600千円含んでおります。

なお、国内連結子会社2社については、引き続き役員退職慰労金制度を継続しております。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,337,464	2,806,914
受取手形及び売掛金	5,590,318	5,135,790
リース投資資産	14,482	14,055
有価証券	2,276	2,252
商品及び製品	943,649	1,131,493
仕掛品	923,895	1,037,441
原材料及び貯蔵品	541,141	605,796
繰延税金資産	165,724	269,645
その他	78,858	47,391
貸倒引当金	△51,240	△46,059
流動資産合計	10,546,571	11,004,720
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,296,554	1,370,363
機械装置及び運搬具(純額)	1,999,731	2,421,413
工具、器具及び備品(純額)	128,958	168,600
土地	858,595	858,331
リース資産(純額)	203,343	54,941
建設仮勘定	4,580	8,933
有形固定資産合計	4,491,763	4,882,584
無形固定資産		
ソフトウェア	23,865	31,344
リース資産	51,761	65,533
その他	7,404	7,404
無形固定資産合計	83,031	104,281
投資その他の資産		
投資有価証券	4,157,908	4,286,209
長期貸付金	615	642
繰延税金資産	74,770	75,331
リース投資資産	290,168	301,085
その他	324,447	319,340
貸倒引当金	△43,498	△44,163
投資その他の資産合計	4,804,411	4,938,446
固定資産合計	9,379,206	9,925,312
資産合計	19,925,778	20,930,032

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	700,937	814,744
短期借入金	3,056,020	3,710,080
リース債務	102,776	47,117
未払法人税等	83,928	146,249
役員賞与引当金	24,352	31,422
その他	1,189,160	1,434,832
流動負債合計	5,157,176	6,184,445
固定負債		
リース債務	152,450	73,357
長期未払金	193,961	20,579
繰延税金負債	17,303	97,035
退職給付引当金	1,187,971	1,033,434
役員退職慰労引当金	4,591	241,700
受入保証金	201,770	211,371
固定負債合計	1,758,048	1,677,477
負債合計	6,915,224	7,861,923
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,435,425	2,435,425
資本剰余金	1,487,838	1,487,838
利益剰余金	9,229,567	10,677,614
自己株式	△573,448	△2,007,116
株主資本合計	12,579,383	12,593,762
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	610,519	662,595
為替換算調整勘定	△466,218	△474,324
評価・換算差額等合計	144,301	188,271
少数株主持分	286,869	286,075
純資産合計	13,010,553	13,068,108
負債純資産合計	19,925,778	20,930,032

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	9,893,786	8,249,364
売上原価	6,675,632	5,722,782
売上総利益	3,218,154	2,526,582
販売費及び一般管理費		
役員報酬	175,306	177,298
給料手当及び賞与	860,822	705,134
貸倒引当金繰入額	—	5,014
退職給付費用	26,262	88,086
役員退職慰労引当金繰入額	32,026	9,991
役員賞与引当金繰入額	26,250	24,352
その他	1,124,122	1,066,096
販売費及び一般管理費合計	2,244,792	2,075,974
営業利益	973,362	450,608
営業外収益		
受取利息	11,991	10,730
受取配当金	139,251	96,780
受取賃貸料	260,058	230,271
助成金収入	—	99,867
その他	27,450	11,883
営業外収益合計	438,752	449,533
営業外費用		
支払利息	45,468	30,290
賃貸費用	76,437	71,806
休業手当	—	177,734
その他	140,045	75,515
営業外費用合計	261,951	355,345
経常利益	1,150,163	544,795
特別利益		
投資有価証券売却益	53,322	—
特別利益合計	53,322	—
特別損失		
固定資産除売却損	12,228	1,420
投資有価証券評価損	106,242	42,220
特別損失合計	118,470	43,641
税金等調整前四半期純利益	1,085,014	501,154
法人税、住民税及び事業税	341,377	151,719
法人税等調整額	116,569	63,018
法人税等合計	457,946	214,738
少数株主利益	9,318	3,078
四半期純利益	617,749	283,337

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,085,014	501,154
減価償却費	874,534	704,335
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△24,284	4,491
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,497	△7,083
退職給付引当金の増減額(△は減少)	315	151,902
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	18,926	△237,108
受取利息及び受取配当金	△151,243	△107,511
支払利息	45,468	30,290
固定資産除売却損益(△は益)	6,606	147
投資有価証券売却損益(△は益)	△53,322	—
売上債権の増減額(△は増加)	△496,149	△451,683
たな卸資産の増減額(△は増加)	△262,705	369,195
仕入債務の増減額(△は減少)	△50,087	△113,907
その他	△112,739	△38,412
小計	869,836	805,810
利息及び配当金の受取額	161,130	111,429
利息の支払額	△39,808	△30,278
法人税等の支払額	△492,100	△210,464
営業活動によるキャッシュ・フロー	499,058	676,496
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△68,000	△4,000
定期預金の払戻による収入	37,000	155,000
有形固定資産の取得による支出	△242,642	△130,268
無形固定資産の取得による支出	△7,654	—
投資有価証券の取得による支出	△2,074	△2,096
投資有価証券の売却による収入	68,479	—
その他	32,154	30,380
投資活動によるキャッシュ・フロー	△182,737	49,016
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	134,100	△657,000
自己株式の取得による支出	△190,311	△77
配当金の支払額	△366,043	△297,639
少数株主への配当金の支払額	△8,763	△6,176
その他	△79,113	△83,560
財務活動によるキャッシュ・フロー	△510,132	△1,044,454
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,848	491
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△195,660	△318,450
現金及び現金同等物の期首残高	1,208,058	2,342,914
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,012,398	2,024,464

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

当社グループは、紙・パルプ用フェルトを中心とした各種工業用フェルトの製造、販売を主事業としている専門メーカーであり、一セグメントの売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高	1,472,964千円	53,654千円	1,526,618千円
II 連結売上高			9,893,786千円
III 海外売上高の連結売上高に占める割合	14.9%	0.5%	15.4%

(注) 1. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………台湾・中国・インドネシア・韓国

(2) その他の地域……カナダ・アメリカ

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高	1,217,863千円	15,583千円	1,233,447千円
II 連結売上高			8,249,364千円
III 海外売上高の連結売上高に占める割合	14.8%	0.2%	15.0%

(注) 1. 国又は地域の区分は地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア……………台湾・中国・インドネシア・韓国

(2) その他の地域……カナダ

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

①自己株式の消却

当社は、平成21年5月25日開催の取締役会決議に基づき、平成21年6月3日に自己株式2,500,000株を消却致しました。これにより資本剰余金が1,433,744千円減少しております。

②利益剰余金から資本剰余金への補てん

当第3四半期連結会計期間末において、利益剰余金から資本剰余金に1,433,744千円を補てん致しました。